

開始時間 終了時間

黄色:学生

※緑色:シンポジウム

8:30			受付開始			
9:10	9:15		開会挨拶 第32回学術大会大会長/伊東 剛史(東京外国語大学)			
9:15	11:45		口頭発表			
			座長	氏名	所属	タイトル
1	9:15	9:30	高齢者・ベトロス	徳保 裕美	九州医療科学大学大学院	高齢者のペット飼育支援の意義と課題に関する予備的考察—NPO法人「猫と人を繋ぐツキネコ北海道」による永年預かり制度利用者アンケートの分析より—
2	9:30	9:45	ヤマザキ動物看護大学 (安藤 孝敏)	米谷 さくら	北星学園大学	高齢犬と暮らす飼い主が抱える気持ちの共有に関する予備的検討(2)
3	9:45	10:00		菅原 千尋	東京薬科大学	ベトロスを抱える飼い主への薬剤師による心理的支援
4	10:00	10:15	動物愛護管理行政	大竹 真優	人と動物の共生センター	自治体における長期収容動物の実態と行動学的対応の現状
5	10:15	10:30	(帝京科学大学 加隈 良枝)	塩田 幸弘	京都市保健福祉局	京都における人と動物が共生する社会の実現に向けた新規事業の展開とその成果に関する一考察
6	10:30	10:45		中根 拓己	広島大学	広島県の地域猫活動に対する行政の支援状況に関するアンケート調査—地域猫活動に対する行政支援に地域間差はないのか?—
7	10:45	11:00		西村 彩良	広島アニマルケア専門学校	広島県尾道市旧市街地に生息する野良猫は飼い猫と比べて幸せなのか?—猫の街に生息する野良猫のウェルビーイングの評価—
8	11:00	11:15	野良猫・地域猫	長谷川(森田) 翠	The University of Edinburgh	和歌山県南部で地域猫活動を実施する「餌やりさん」の特徴と、野良猫への給餌と不妊去勢手術に対する態度の調査
9	11:15	11:30	(九州医療科学大学 加藤 謙介)	小山 莉奈	広島大学大学院	地域猫活動は一部の有志にのみ託された活動か?—広島県の郊外型一戸建て住宅団地における地域猫活動に関するアンケート調査—
10	11:30	11:45		森脇 万葉	広島アニマルケア専門学校	広島県の郊外型住宅団地で管理されている地域猫のウェルビーイングの評価

11:45 12:45 昼食・休憩

11:50 12:45 常任理事会

12:50 14:55 ポスターセッション:投票者 理事・評議委員 発表4分、質疑応答2分

			座長	氏名	所属	タイトル
12:50	13:40	セッション1 (九州大学 安田 章人)		中村 瓜沙	麻布大学	イヌとの散歩がヒトとヒトとのつながりや個人にもたらす影響
				野瀬 出	日本獣医生命科学大学	犬の飼育に伴う迷惑行為の知覚:人間の子どもの比較
				下田 明陽	東北大学	高齢者におけるペット飼育種別が余暇満足度に与える影響の差異
				大倉 健宏	麻布大学	ポスト新型コロナウイルスにおける飼育実践—アメリカドッグパーク調査結果より
				川口 実桜	広島アニマルケア専門学校	飼い犬のデンタルケアの実施状況と疾病との関係性に関するアンケート調査
				長谷川 歌音	東京農工大学大学院	イヌ・ネコの歯磨きの実践に関わる要因
				田中 侑菜	帝京科学大学	飼い主のスマートフォン依存傾向が犬および猫との関係性に及ぼす影響に関する検討
				澤野 礼於	明星大学	ウサギ飼育は不登校生徒の心理や行動をどう変えるか?

13:40 13:50 休憩

13:50	14:45	セッション2 (帝京科学大学 永澤 巧)		永田 佳子	放送大学	人馬の関係構築はいかにして可能になるのか—エンデュランス馬術競技馬育成牧場のスタッフの経験にみる、人と馬との対話のプロセス—
				佐藤 明未	岩手大学	羊の日常管理に参加した大学生の生活様式と意識の変化
				中原 愛	広島大学大学院	オオサンショウウオをめぐる保護と防除 日本オオサンショウウオの会全国大会参加者へのアンケート調査より
				井上 もも	東京農工大学大学院	日英の動物病院ウェブサイトの現状調査
				呉 俊照	ライオン動物病院	日本の動物愛護運動における共感と利他的行動についての検討
				鹿野 祐介	大阪大学	動物の感情認識技術とそのELSI—法と倫理の学際的視座からの検討—
				太田 貴大	大阪大学	動物のプライバシーに関する既存研究の整理と課題
				李 宜昕	和歌山大学	ミリ波レーダを活用した害獣追い払いUGV群制御システム
			竹下 昌志	名古屋大学大学院	未来の動物—ロボット関係のデザイン・フィクション:国際学会内ワークショップ実施報告	

14:45 15:00 休憩/シンポジウム準備

15:00 16:45 シンポジウム「いかにして学問をつくりだすか。30号を迎える会誌『動物観研究』の編集方法」

		座長	氏名	所属	
若生 謙二 (大阪芸術 大学・動物 観研究会 運営委員)		コーディネーター	若生 謙二	大阪芸術大学・動物観研究会運営委員	
		講演	亀山 章	東京農工大学名誉教授、動物観研究会代表・編集長	
		コメンテーター	林 良博	国立科学博物館顧問	
			石田 戡	動物観研究会運営委員	
		パネルディスカッション・総合討論			

17:00 19:00 交流会

3月15日(日)

8:45 受付開始  
9:00 12:00 口頭発表

	座長	氏名	所属	タイトル
11	9:00 9:15	小高 佑介	東京農業大学	イエネコ( <i>Felis catus</i> )の高さに対する嗜好性
12	9:15 9:30	田中 瑠菜	東京農業大学	ネコの伸び行動の生物学的意義について
13	9:30 9:45	洪澤 承太郎	東京農業大学	犬の鼻舐め行動は心理状況によって舐める位置が変化する
14	9:45 10:00	太田 晴美	東北福祉大学	人とペットの備災に看護師が携わる意義:災害看護ワークショップからの視点
15	10:00 10:15	佐藤 亜樹	東洋大学	アザラシ型ロボット「パロ」が能登半島地震を経験した人々の心身の健康や社会的つながりに与える影響の検証 ~ 動物型ロボットを活用した仮設住宅での茶話会の効果~
16	10:15 10:30	打道 琴音	広島アニマルケア専門学校	教育機関で飼育されているボールパイソンの福祉の向上を目的とした研究
17	10:30 10:45	木村 美也子	昭和女子大学	犬・猫の飼育をめぐるネガティブサポート及びアンメットニーズとウェルビーイング: 幼い子を養育中の女性を対象とした全国調査から
18	10:45 11:00	王 春蕾	東京農工大学大学院	ペット飼育が在日中国人留学生にもたらす影響
19	11:00 11:15	福原 知謹	帝京科学大学	事故をめぐるX(旧Twitter)上の言説にみる盲導犬の意味づけと社会的理解
20	11:15 11:30	大野 直	ヤマザキ動物看護大学	酪農家と動物医療従事者の会話分析からみえてきた乳牛と酪農家とくらし
21	11:30 11:45	榎本 歩美	北海道大学大学院	脱植民地的な癒しの生成におけるカナダ先住民の馬観 —オジブウェ・スピリット・ホースによるセラピーの事例から—
22	11:45 12:00	平 侑子	愛知大学	太平洋戦争後の奈良のシカの再観光資源化への過程

12:00 13:00 昼食・休憩  
12:05 12:55 理事会・評議員会  
13:00 13:45 学会総会

13:45 14:00 休憩/シンポジウム準備

14:00 17:00 シンポジウム「旅する「ヒトと動物の関係史」—広がる世界の軌跡を追って—」

座長	氏名	所属	タイトル	
伊東 剛史 (東京外国語大学)	趣旨説明	伊東 剛史	東京外国語大学	趣旨説明—「移動」に着目して
	パネリスト	オリバー・ホッホアーデル	スペイン国立科学研究高等評議会ミラ・イ・フォンタナルス研究所	「ズー・トラベラー」—動物園を運営する知の循環(1870~1910年)
		櫻井 文子	専修大学	明治江ノ島のホッスガイ・ブーム—動物標本が引き起こしたインバウンド消費
		中尾 喜代美	愛知大学総合郷土研究所	江戸時代の日本を旅した動物たち—ゾウ・ラクダ・トラ
	コメンテーター	溝淵 智咲	東京大学大学院人文社会系研究科	
パネルディスカッション・総合討論				

17:00 17:05 奨励賞およびベストポスター賞授与式/谷田 創(広島大学)  
17:05 17:10 閉会挨拶/ヒトと動物の関係学会会長/谷田 創(広島大学)  
17:10 閉会